

12月15日(木) 職員玄関前に門松が飾られました

新城小学校の職員玄関前に門松が飾られました。12月15日(木)午前10時頃、所沢の「秀樹園」様から3名の方が来校され、設置していただきました。長年にわたって「秀樹園」様が新城小学校に置いてくださっているもので、毎年、年末年始の新城小学校に華やかな彩りを与えています。

竹は、上に向かって真っすぐに伸びることから、「不老長寿の象徴」といわれます。また、門松は、年神様が迷わないように、目印とするために飾る物だといういわれがあります。

～ 12月12日(月)の放送による校長講話より～

また、「秀樹園」様にいただいたお話によると、門松の材料となっている竹は、茨城県つくば市から仕入れているそうです。

「秀樹園」様は、新城小学校の他に、毎年、気仙沼支援学校にも設置してくださっているということです。



このように大きく見事な本物の門松を身近に見る機会は、なかなかないことです。また、古くからの日本の伝統に直に触れる経験も大変貴重なものです。新城小学校の子供たちにとって、貴重な経験をさせていただいている「秀樹園」様に、心より感謝いたします。



